

## 地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	アソビシロ
役職	
氏名	田尻泰崇
着任日	令和6年6月1日

活動月	令和8年2月（着任20ヶ月）
主な活動	1. 入学希望者に関して 2. 川辺二日市 3. 川辺高校なぎなた部インタビュー動画

### 1. 入学希望者に関して

2月に入りまして驚くべきニュースが耳に入りました。今年の川辺高校の入学希望者数が2月時点で約30名という数字になっていたとのことです。これは非常に悔しい数字です。昨年続き、考えられることややれることを全力でやってきました。高校の先生方や地域住民と協力してどのように高校を魅力的に伝えていくか、度重なる打ち合わせや話し合いを経て、東京大阪での説明会に臨み、近隣中学、SNSのプロデュースも計画的に行ってきました。その結果、夏の説明会時点では約90名の来場が川辺高校にありました。入学者数への直接的な増加へとつながらなかったのは、その年の入学希望者たちの全体としての流れが離れていってしまったことが一つ挙げられます。そこでキープさせてからのひと押しが入学の流れを作るのですが、連携のズレによって入学希望者の決定するタイミングもずれてしまったようです。これだけの時間と労力をかけてこの結果が出たことに非常にショックを受けていますが、この結果を受け入れます。早急に高校との打ち合わせを行い、再度対策を練ります。懸命に一緒にやってきた先生方、地域の方々も非常にショックを受けていますが、ここで負けません。ここまで一緒に支えて下さった先生方や地域の方々に感謝しつつ、次の対策を練って前進してきます。

## 2.川辺二日市

2月14日、15日に川辺商店街で「川辺二日市」が開催されました。今年は選挙の影響もあり、当初の予定より1週間ずれたことによって、川辺高校のボランティアは参加はなしでした。その代わりに、書道部、音楽部のコラボパフォーマンス、なぎなた部のパフォーマンスは各日の前半にて行われました。私は昨年、川辺高校のボランティア学生たち取材して、SNS用動画撮影の指導や説明会用動画の撮影を中心に行っていました。今年はパフォーマンスの撮影に加え、地域でお世話になっている「児玉ストアー」にてお手伝いさせていただきました。書道部、音楽部、なぎなた部のパフォーマンスは各々、高校生らしく日々の懸命な練習や部活を楽しんでいるということが伝わってくるような良いものに仕上がっていました。沢山のお客さんたちに向けて堂々と披露できるのは普段からやってきた努力の積み重ねがあるからだ実感ができるからだと思います。祭りを盛り上げてくれてありがとうございます。これからもどんどん続けて自分たちが楽しむのは勿論、お客さんたちも元気が出るようなパフォーマンスを楽しみにしています。店のお手伝いに関しては、二日市ではお店を持っている方々が自分たちで店を出し合い、商品売っていないと出店はできないので、お店の一員としてお手伝いさせてもらえることはとても貴重な体験をさせていただきました。二日間、接客をして、他店がどのように人を集客しているか、どんな商品が売れているのかを見つつ、これは宣伝や広報にも繋がることだと思います。つまり、お客さんが何を望んでいて、現状や状況に応じて、望んでいるものをタイミングよく提供することが大事なポイントだと改めて確信しました。この経験を元に再度宣伝計画を練り直そうと思います。地域の方々にもいつもお世話になっているので、勉強にもなりつつ、お手伝いで少しでも返せたらという思いで参加ができたので非常に良い貴重な時間となりました。



### 3. 川辺高校なぎなた部インタビュー動画

前月に続き、川辺高校なぎなた部の宣伝のために、インタビュー動画を作成することになりました。こちらの動画は説明会用の動画になります。今回は卒業間近の3年生を対象に行いました。2名のうち、1名は高校からなぎなたを始めて全国第3位まで上り詰めた部員になります。2人とも中学時代は別の部活をやっていましたが、高校でなぜなぎなたを選んだのか、どのような練習や心掛けで試合に臨んでいたかなどを詳しく質問しました。これからなぎなたに関心を持って、始めようか悩んでいる人たちに、ここまで充実した高校生活がおくれるということが伝わるようにまとめたいと思います。

尚、今年の川辺高校の宣伝のポイントとしてなぎなた部をフューチャーしていくことで高校、市役所、地域でまとまってきています。

鹿児島でなぎなたやるなら川辺高校なので、ぜひこちらで多くの人に伝わればと考えています。

地域みらい留学、近隣中学への宣伝共に高校と市役所、地域と連携をとって進めていきます。